



# 関中央ロータリークラブ

2020-2021 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2  
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278  
会長 川村紳一 副会長 西田健一 幹事 石原妙生 クラブ会報委員長 大藪太

2020~2021 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「一人ひとりが輝く」

～会員同士の絆を大切に～



ロータリーは機会の扉を開く

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 新型コロナウイルス感染症対応原稿例会  
第 2039 回例会 2021 年 6 月 10 日 (木) / 担当 会長・幹事

## \*会長あいさつ 川村 紳一 会長

今年は例年より 20 日程早く梅雨入りになりましたが、梅雨入りの頃は雨が多く降り続いていましたが、最近が良い天気が続いて蒸し暑く夏日を思わせる陽気です。あと少し残された私の任期も本日の原稿例会とクラブ創立記念例会が最後になりました。本来なら年度終わりということで、藤代ガバナー補佐と村下次期ガバナー補佐をお迎えしての例会で、クラブアッセンブリー「本年度の反省と次年度への提言」ということで、各委員長に発表して頂くことになっていました。しかし、まん延防止等重点措置が 20 日まで延長になり原稿例会とさせて頂きました。藤代ガバナー補佐、村下次期ガバナー補佐様には後日会報を送り、講評、感想を頂くようお願いします。

会長としてこの一年を振り返って思うことは、コロナ禍に振り回された一年でした。新型コロナウイルス感染拡大の第 1 波から第 4 波まで、並びに第 1 回から第 3 回緊急事態宣言がことごとく当てはまり、3 月の会長エレクト研修は DVD 研修から始まり、例会場の関観光ホテルが休業で例会場探し、ガバナー

補佐、ガバナー公式訪問は中止、2630 地区行事は全てリモート又は中止となりました。関中央ロータリークラブ歴代会長が継続してきた台湾景文高校交流事業、クリスマス・結婚記念例会、新春例会、米作り農業体験事業、長良川環境保全例会等々中止せざるを得なくなりました。それでもコロナ禍の合間を縫って、ひとり親家庭のこどもたちとデイキャンプを行い、楽しい一日を過ごせたことが子どもたちの記憶に残れば幸いです。又森林整備例会では「ふどろの森」の森林整備、下草刈り等地域団体とインターアクト、ひとり親家庭のこどもたちと森の重要性を体感できたと思います。長良川流域連携クリーン作戦例会では河川のゴミ拾い等世界農業遺産長良川の環境維持向上に務めることができました。

いずれにしましても、期の初めに職業奉仕を中心に、例会を充実するとともに、対外的に奉仕活動を推し進め地域社会との繋がりを図ることは、少ない事業の中で会員の積極的参加、地域社会との繋がりが出来対外的にマスコミを通じてアピール出来たと思います。又コロナ禍で例会が出来ない時は原稿例

会に切り替え会員との繋がりを維持することを心掛けました。

次年度へ向けては、まだまだコロナ禍で思う様な例会が出来ないかもしれませんが、全ての事業はマスコミを通じてアピールし、来期も財団補助金を活用する事業があるので、具体的な取り組みを推し進めて頂きたいです。私は来期会員増強委員長なので、如何にしたら会員増強できるか具体的な取り組みをまとめて、会長と協力して推し進めて参りたいと思います。

### \*原稿卓話

#### ①社会奉仕委員会 小川 糧司委員長

##### テーマ 「反省と次年度への提言」

今年も感染症コロナの対策のため思うようにクラブ運営ができていませんでしたが、社会から地域から感染症を拡散させないことも社会奉仕のひとつだと考えたら少しは楽になれるのかと考えます。例会が開催できないことは会員にとってはストレスであり、早く正常にもどって開催できるのを願うばかりです。今年度は、20年近く継続の河川美化、16年継続の里山保全活動、3年継続の子供食堂へのお米の配布、単一事業の一泊での子供食堂の子供たちのキャンプへの招待等のクラブの事業の中核をなす4つの事業計画を立てましたが、河川美化は川原でのコロナ感染防止のために入場できず、2回のうちの1回が出来ず、里山保全活動も例年通りの参加者が得られず、子供食堂の子供たちとの泊まりのキャンプも感染症に配慮して日帰りとなってしまい子供たちと十分なふれあいが出来なくて残念な結果となりました。お米の配布事業はある程度の結果は出せたと思いますが、稲の生長が天候不順で悪く、稲穂の立ち枯れで実が入らず、さらにウンカの発生で収量が4割減収の11俵程となってしまいました。費用対効果から考えると生産者から購入して配布したほうがたくさん配布できたのだらうと思いますが・・・しかし、ロータリアンが自ら汗を出して育てたお米を配布することにひとつの意義が在るのだらうと考えます。

これらの事業に要する費用は、毎年継続事業はクラブ予算から拠出し、単発事業の一泊キャンプなどは財団の補助金を活用して活動をしています。今後の問題としては、一日でも早くコロナが収束をして正常なクラブ運営が出来ることが第一であり、その為には、我慢するときは我慢して社会からコロナ発生源を出さない事が何をやるよりも大事です。幸いワクチン接種が進み年内には感染が止められる見込みです。世界的には学者の話では2022年中には地球上から発生源はいなくなると予想しています。

個人的なことを述べますが、社会奉仕委員会を長年やらせてもらっていますが、どの委員会でも皆が毎年交代であるのがクラブ活性化の基本だらうと思います。誰かがやっているのでもいいだらうと関心が薄れて全員の集中力が小さくなるような気がしています。確かにお米の配布事業などは、田んぼと機械があって田の水の管理の出来る人でないと事業は出来ません。他に人材がなければ、私がロータリアンのうちは継続可能です。しかし委員は交代でやるべきだと思い、次年度は、次期会長に御願いして新しい委員長さんを御願いしました。次期は次期委員長さんの新しい考えを足して、新しい活動もやらせられればクラブの活性化・団結力になると思います。今後は地域のいろんな人たちの協力を得て、また協賛して必要な事業を見出し、ロータリーならではの事業をやれたらと思います。

#### ②波多野 篤志君

##### テーマ「反省と次年度への提言」

##### ロータリー財団地区補助金事業

##### 2020-2021 年度事業報告

2020年度に行った事業活動としては、2020-2021年の地区補助金を使って事業を行ったことと、2021-2022年の地区補助金を使った事業を行った事があげられます。

つまり、今年度は、2020-2021年の地区補助金を使いました。又、2021-2022年度の地区補助金を使う事業を行いましたと言うことです。それでは、各事業

内容を報告します。

## 【2020-2021年の地区補助金を使った事業】

### 主要事業説明

関中央ロータリークラブは、永年に渡り森林整備や河川清掃ボランティア・海外との交換学生事業を行い、下は幼稚園から上は高校生まで幅広く人材育成や基本的教育の向上に努めて来ました。

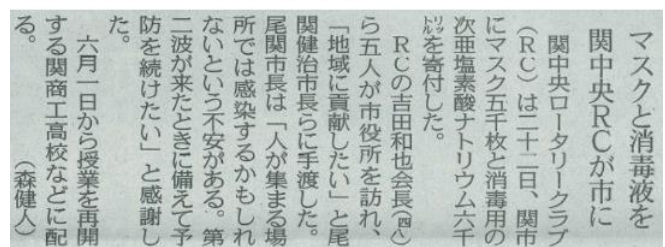
今日、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により、全国的に学業・教育の現場では、感染予防の対応に苦慮しています。そんな中、当クラブで支援できることはないかと考えた時、やはり学生たちの新型コロナウイルス感染予防・健康維持のための支援が必要と考えました。

関市にマスクと消毒液を寄付し、関商工高等学校の学生やひとり親家庭で貧困など生活困難を抱える家庭の子どもたちの支援をすることが良いと考え、マスクと消毒液の寄付事業をしたいと思いました。詳細について、関市役所と打ち合わせを行い、学生支援をしました。

#### ・5月22日関市役所

新型コロナウイルス感染症対策寄付事業として、関市役所にマスク 5000 枚、消毒液 20L X 30 箱 = 600L を寄付しました。

学校行事が再開することを踏まえ、関商工をはじめ教育現場で、有効に使っていただくようにお渡しをしました。





・5月29日 関商工高校

新型コロナウイルス感染症対策寄付事業として、関商工にマスク 4800枚 消毒液 20L X 28箱 = 560Lを納付しました。学校行事が再開することを踏まえ、教育現場で、有効に使っていただくようにお渡しをしました。



・6月2日 子援隊

新型コロナウイルス感染症対策寄付事業として、子援隊にマスク 200枚 消毒液 20L X 2箱 = 40Lを納付しました。学校行事が再開することを踏まえ、子供たちの教育現場で、有効に使っていただくようにお渡しをしました。



【2021-2022年の地区補助金を使った事業】

主要事業説明

関中央ロータリークラブは、永年に渡り森林整備や河川清掃ボランティア・海外との交換学生事業を行い、下は幼稚園から上は高校生まで幅広く人材育成や基本的教育の向上に努めて来ました。

今日、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により、全国的に学業・教育の現場では、感染予防の対応に苦慮しています。そんな中、当クラブで支援できることはないかと考えた時、やはり公共施設での新型コロナウイルス感染予防・健康維持のための支援が必要と考えました。

また、今後関市の観光の拠点となる“せきてらす”の玄関口に、ロータリークラブの事業である設備が置かれることは、広く一般への良い広報になると考えました。後日、関市役所と打ち合わせを行い、設置場所等を決め、支援を行いました。

・3月4日 関市役所

新型コロナウイルス感染症対策寄付事業として、関市役所に目録を贈呈した。

目録内容

デジタルサイネージ付き体温測定器 一台

空気清浄機 一台

非接触タブレット検温器 一台

非接触型 温度測定・消毒機 二台



デジタルサイネージ付き体温測定器 (せきてらす)



空気清浄機 (せきてらす)



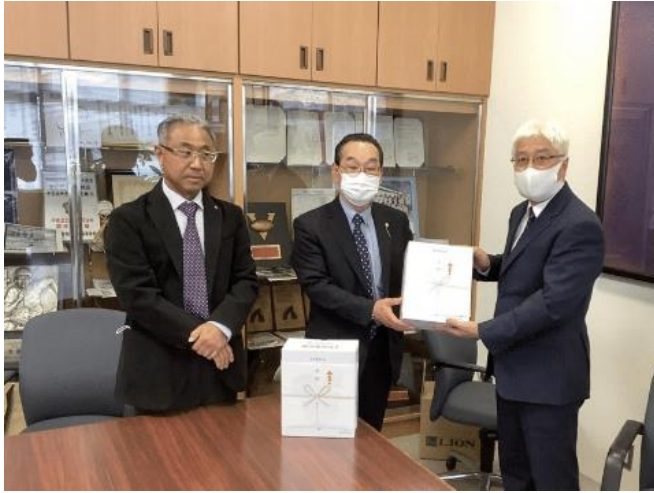
非接触タブレット検温器 (せきてらす)





### ・3月19日 関商工高校

学校行事が再開することを踏まえ、子供たちの教育現場で、有効に使っていただくようにお渡しをしました。



非接触型 温度測定・消毒機（関商工）二台



### ③石原 妙生幹事

#### テーマ「国際交流活動報告」

関中央ロータリークラブは、台湾の台北南隆ロータリークラブと2012年友好クラブ締結・2013年姉妹クラブ締結し交流を深めてまいりました。主な交流事業としては、お互いの周年記念式典に夫婦同伴出席・その他、毎年数人の会員が訪台し友情を深めています。6～7年前から関商工高等学校 IACと景文高校 IACとの相互短期留学派遣を行い両クラブ協

力して青少年育成にも力を注いでいます。

昨年、台北南隆ロータリークラブから日本での新型コロナウイルス感染状況を心配して、我クラブのために何かしたいとの申し出を頂き、2,400枚のマスクを贈って頂きました。マスクは、台湾の景文高校と短期留学交流を行っている関商工高等学校へ贈呈させていただきました。この度の台北南隆ロータリークラブからの「ロータリーの友情」と「あたたかい心づかい」に感謝するとともに、今まで行ってきた国際交流活動のたまものと、会員一同大変喜んでおります。



#### <次例会の案内（予定）>

第2040回 2021年6月24日（木）18時30分～

夫婦同伴 クラブ創立記念・結婚記念例会

場所：岐阜グランドホテル

担当：会長・幹事・親睦活動委員会